

St. Luke's International University Repository

第5回聖路加看護学会評議員会議事録

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/10285/678 |

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



第5回（2001年度）

聖路加看護学会 評議員会 議事録

●日 時：2001年9月28日（金） 18:00～19:25

●場 所：聖路加看護大学

●出席者（敬称略）：

堀内（司会）、常葉、吉田、氏家、太田、小澤、
菱沼、香春、飯田、石塚、今村、岩井、及川、
川越、菅野、中山、野地、野末、山中、
(事務局：久代、書記：鈴木)

1. 開 会（堀内理事）

評議員数52名中、出席者19名、委任状22名で合計41名となり、会則により過半数以上となったため、開催する。

2. 理事長挨拶（常葉理事長）

3. 報 告（資料参照）

1) 理事会報告（久代理事）

およそ2ヶ月毎に計7回開催され、事業内容の検討、入会申込者の承認など行われた。その他、会費未払いに対する対応、学会誌の聖路加看護大学電子化システムおよび既存機関への登録、学会誌の看護系大学図書館への寄贈を定期購読化に変更する準備についてなど話し合わせられた。会員数の増加に伴い会計に委員として高井今日子氏（聖路加国際病院）が加わり、会計担当が2名となった。

2) 庶務報告（久代理事）

現在の実質会員数は520名。事業として第6回学術大会の開催、学会誌の発行、ニュースレターの発行、学術交流会の開催、選挙規定の改正、学会誌の聖路加看護大学電子図書館システムと既存データベースへの登録、および会員の拡充を行った。

3) 委員会報告

(1) 聖路加看護学会誌編集委員会（小松理事代理 菱沼理事）：資料3参照

学会誌編集委員会を5回開催した。

学会誌5巻1号を700部印刷、英文抄録の専門家の査読依頼、査読者一覧ならびに過去の学術大会议リストの掲載（本号より開始）を行った。

(2) ニュースレター委員会（小澤理事）

編集委員会を4回開催し、ニュースレター第8号、第9号を発行した。

(3) 学術交流委員会（太田理事）

学術交流委員会を4回開催した。

6月16日には、「医療におけるリスクマネージメントの現状と方向性」をテーマに、合計174名の参加者による学術交流会が開催された。

4. 議 事（資料参照）

1) 2001年度会計報告（香春理事）

2) 会計監査報告および承認（氏家監事）

監査より学術交流会の不足分が多いことについて、基本的には予算枠の範囲内で支出を貯えると良いとの意見があった。これに対して学術交流委員会の太田理事より、新しい年度がスタートしてから計画を立てていることによるものであるため、今後この点も考慮して検討していく旨の応答があった。

3) 2002年度事業計画案（常葉理事長）

以下の事業計画案が提示され、承認された。

(1) 第7回学術大会の開催

(2) 学会誌第6巻の発行

(3) ニュースレターの発行

(4) 会員相互の学術的交流

(5) 役員選挙：評議員の改選・理事の改選（評議員の改選は2002年度が初回）

(6) 学会ホームページの開設

(7) 日本学術会議への登録準備

(8) 会員の拡充

4) 2002年度予算案（香春理事）

2002年度の予算案の説明後下記の討議が行われ、承認された。

(1) ホームページの開設について

人件費以外の支出について確認された。

→●2002年度は、ホームページを作成する段階のため、人件費のみの計上としている。管理していく段階になると、管理費等が必要になってくる。（堀内理事）

(2) 日本学術会議への登録準備について

本学会は、日本学術会議への登録規定の基準に達している。しかし、登録料や会費については、看護系学会等の諸事情により明確に計上できない状況にある。

→●登録料については今後調査していく。

(3) 予算案の項目と事業案について

予備費枠のあり方や、学術大会への繰越金、役員選挙のための積立金、ホームページ開設費や日本学術会議の登録料の計上についての提案があり、予算案の項目と事業案とのつながりについて討議された。

→●会員数の拡充により学会の規模も拡大してきた。

そのため、一般会計と特別会計に分けて算出する等、会計のあり方を見直す時期にさしかかっている。今後は理事会で検討していく。（堀内理事）

5) 第7回学術大会会長の選出

聖路加国際病院 副院長・看護部長の井部俊子氏を第7回学術大会会長として承認した。

6) 第8回学術大会会長の推薦

福島県立医科大学 学部長の中山洋子氏を第8回学

術大会会長として推薦した。

6. 閉会